



2017年11月1日

会社名 株式会社 高島屋
 代表者名 取締役社長 木本 茂
 コード番号 8233
 連絡先 広報・IR室長 園田 早苗
 (大阪) 06-6631-1101
 (東京) 03-3211-4111

2017年10月度 高島屋店頭売上速報

■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位:%)

大阪店	+10.4	+9.9	立川店	△33.6
堺店	+5.3		大宮店	△4.0
京都店	+7.0		柏店	+5.8
泉北店	△6.0		(株)高島屋単体 13店舗	+2.3
日本橋店	△2.7		岡山高島屋	+0.9
横浜店	+0.4	0.0	岐阜高島屋	△9.1
港南台店	△6.3		米子高島屋	△10.2
新宿店	+2.3		高崎高島屋	+8.1
玉川店	+0.9		(株)高島屋単体 および 国内百貨店子会社 17店舗	+2.1

※京都店の売上高は「洛西店」を含みます。

※横浜店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」「タカシマヤ スタイルメゾン海老名店」、柏店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」、岡山店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」を含みます。

■ 概況

- 10月度の店頭売上は、前年と比較し土曜日が1日少なかったことに加え、台風による影響があったものの、高額品や免税売上が伸長したほか、コートなど防寒衣料にも動きが見られ、3ヵ月連続で前年実績を上回りました。なお、免税売上は前年比+62.2%となりました。
- 店舗別売上は、大型店ではインバウンド需要が好調な大阪店・京都店のほか、横浜店・新宿店が前年を上回りました。地方郊外店では、9月27日に改装オープンした高崎店のほか、堺店・玉川店・柏店・岡山店が前年比プラスとなりました。なお、泉北店・立川店・米子店は、昨年から売場面積が縮小しております。
- 商品別売上は、紳士雑貨（当社分類による17店舗ベース、以下同じ）・婦人服・子供服ホビー・リビング用品・食料品などが前年を下回りました。一方、特選衣料雑貨・宝飾品などの高額品のほか、紳士服・婦人雑貨が前年比プラスとなりました。

以 上